

第68回 一陽展公募規約 2022

[1] 第68回展 会期・会場

- 会期 2022年10月5日(水)～10月17日(月)
(10月11日(火)は休館日)
- 会場 国立新美術館
〒106-8558 東京都港区六本木7-22-2
「会期中電話03-6812-9921」(公募展案内ダイヤル)

- 主催 一陽会
- * 絵画・版画・彫刻部門に出品出来ます。但し、他の展覧会に出品したもの、又は自己の作品以外は出品出来ません。
- * 同一作者が各部門に出品することも出来ます。
- * 出品作品はすべて審査します。
- * 本展終了後(選抜作品を含む巡回展)を開催する予定です。
関西展(2022年12月8日(木)～13日(火))
宝塚市立文化芸術センター

[3] 審査

- * 9月23日(金)・24日(土) 10時～
- * 各部門の出品作品は本年度別記の審査員(○印)で審査します。

[4] 賞

- * 各部門ごとに審査し優秀作品に次の賞を授与します。
一陽賞・青麦賞・特待賞・奨励賞・会友賞・会員賞・野外彫刻賞・瑞繪賞の他、特別賞(美術評論家賞)・鈴木信太郎賞・野間仁根賞・高岡徳太郎賞・植木力賞・スカラベ賞を授与します。

[5] 審査結果の発表

- * 審査結果の発表および報道機関への通知等は9月25日以降、郵送(メール便等)をもって入落にかかわらず通知します。

[6] 陳列

- * 絵画・版画的陳列は陳列委員に一任して行います。
- * 彫刻展示計画は陳列委員に一任し、陳列は会員・会友全員で行います。但し組み立てを要する作品は一般出品者を含め、必ず本人も参加して下さい。

[7] 作品の搬入

- * 作品搬入の際は、必ず「証」を持って美術館内一陽展搬入所に来て下さい。
- * 選外作品搬入は指定日10月1日(土)・2日(日)10時～16時迄に必ず搬入して下さい。
- * 入選作品で地方展に陳列通知のない方は指定日10月18日(火)・19日(水)10時～16時迄に搬入して下さい。
- * 野外展示作品は最終日10月17日(月)の15時より搬出し、(この間2.8tユニック車有)・完了すること。
- * 彫刻室内展示作品は最終日10月17日(月)15時～18時、又は10月18日(火)・19日(水)10時～16時迄に搬入して下さい。

[8] 必読事項

- * 出品作品は会期中、作者が勝手に撤回することは出来ません。
- * 搬出指定日に搬出されない場合は、以後美術館及び本会の規定により作品の所有権の一切を放棄したものと認めます。なお、指定日以降は日本美術商事に有料保管となりますので、ご注意ください。
- * 陳列作品の複写及び刊行の権利は本会において保有します。
- * 展覧会開催期間中における出品作品のテレビ放送権は、主催者に帰属するものとします。

[2] 作品の搬入

- * 搬入搬出は本人、又は業者に委託(委託搬入・彫刻の搬入の項を参照)して行うことが出来ます。
- * 作品には所定の出品票に必要事項を記入の上、出品手数料10,000円(点数無制限)を添えて2022年9月21日(水)・22日(木)両日の10時より16時30分の間に(時間厳守)国立新美術館・地下1階一陽展搬入受付に搬入して下さい。
- * 大学生以下の出品手数料は5,000円(点数無制限)
- * 搬入受付時に作品預り証を兼ねた領収書「証」を交付します。この「証」は搬出確認証となりますので紛失しないようご注意ください。
- * 作品の裏面には必ず、出品票の番号と食い違いのないように氏名、題名、現住所を明瞭に楷書体で記入した作品添付票を、ノリ付けして下さい。なお、展示上、不適切な作品の場合は、陳列できないことがありますのでご了承下さい。
- * 車で搬入される方は、搬入後速やかに退出して下さい。
- * 出品作品に対しては慎重かつ丁寧に扱いますが、不慮の事故による損害等には責任を負いかねますのでご了承下さい。
- * 破損しやすい作品には必ず保険を掛けるようお願いいたします。

●絵画・版画的搬入

- * 一般作品=最少50号以上～縦、横型とも130F(193.3cm×162.1cm)まで、正方形100S(162.1cm×162.1cm)までとし、この範囲内で出品のこと。一点出品、可(但し意欲的な複数出品が望ましい) 大きさの制限をはずれた作品は受け付けません。なお、水彩及びガラス絵は30号以上、版画は100Sまでとする。作品の天地を明記する。
- * 運営委員、委員、会員=一点出品、(二点～複数の上下・左右に離しての展示は不可。組作品で一点の場合は隙間のない密着を厳守) 最小の制限はありません～最大、縦、横型とも300F(290.9cm×218.2cm) 正方形150S(227.3cm×227.3cm)まで。
- * 会友=一点出品(組作品については、委員・会員と同じ) 最小の制限はありません～最大、縦、横型とも150F(227.3cm×181.8cm)
- * 額装についての可・否は右図を参照の上、制限をはずれないようご注意ください。(一般出品、会友、会員、委員とも共通)
- * 版画部、委員・会員・会友=マットを含め、最大100S(162.1cm×162.1cm)までとし二点出品まで可。
- * 但し、絵画部、版画部の会友は審査を受けず。

●彫刻の搬入(一般出品・会友・会員・委員・運営委員とも共通)

- * 業者に委託される方は下記の項目を満たした作品に出品票を添えて搬入初日配達で彫刻受付に搬入して下さい。
- * 室内展示作品は、床占有面積を4㎡以内とし、床面荷重が1㎡あたり1.2t未満とする。館内エレベーター(間口1.9m奥行き3.5m高さ3㎡積載量3.5t)で運搬出来ること。天井吊り下げ作品は1フックあたり200kg以内のものとする。
- * 野外展示作品は、作品サイズを規定せず、床面荷重が1㎡あたり3tを超えて集中しないこと、複数個で構成される作品については、設置状態の写真、又は図面を提出して下さい。なお、搬入初日のみ2.8tユニック車を準備しています。但し、16時まで。
- * 室内・野外にかかわらず組み立て、又は展開を要する作品は、写真、又は完成図を提出して下さい。会場の都合により展示空間を縮小することがあります。
- * 作品で床面を損傷させないよう、底面に必ず保護材(室内はフェルト・野外はゴム)を貼り付けて下さい。野外に鉄板を敷く場合にはグレー系サビ止めを塗り、下にゴムを貼り付けて下さい。
- * 作品及び付随する鋭利な部分は、危険のないよう処置して下さい。転倒、落下等安全面には特に留意し、接合部は心棒などで固定して下さい。
- * 危険性のあるもの、他に迷惑を与える恐れのある作品は展示出来ない場合があります。
- * 危険物(発火性・引火性のあるもの・木部に虫が付着しているもの)や高圧電流は使用出来ません。100Vを使用する場合は申請して下さい。

美術写真撮影 アートデザインセンター

ART DESIGN CENTER

〒113-0021 東京都文京区本駒込 5-35-11 1F

TEL:03-3827-3917 FAX:03-3827-3918 E-mail:art-d@fg8.so-net.ne.jp

公募展・個展
出張撮影
作品集50部から
作れます!

☆お気軽にお問い合わせ
ください。

2022年4月 一陽会
<https://ichiyokai.com>

★本年度は○印の審査員により審査します。◎=顧問

●委託搬入

* 運送業者に委託しての搬入は9月17日(土)までに下記取扱店に到着する様送達すること。

* 取扱店
彩美堂 荷受場所 〒121-0062
東京都足立区南花畑4-33-7
事務連絡所 TEL 03-5242-3701
FAX 03-5242-3702

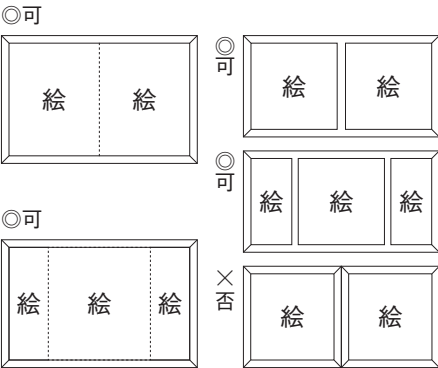
日本美術商事株式会社
荷受場所 〒110-0002
東京都台東区上野桜木2-15-2
事務連絡所 TEL 03-3822-3877
FAX 03-3823-5659

東美株式会社
荷受場所 〒151-0071
東京都渋谷区本町5-30-12
事務連絡所 TEL 03-3376-8148
FAX 03-3374-5894

* 箱詰の出品は出品票にその旨大書のこと。
* 出品票及び送金は取扱店に直送のこと。
* 関西方面からの運送委託は9月8日(日)迄に下記宛て申し込んで下さい。
なお、詳しくは電話で確認して下さい。
富島運輸株式会社 〒553-0003
大阪市福島区福島1-4-2
TEL 06-6451-0097
FAX 06-6451-0247

●絵画作品額装の可否について

(組作品、複数で一点として認めるもの縦型の場合も同様)



《絵画部運営委員》	荒川幸子	坂本真左	姫路廣司	《版画部運営委員》
○阿部知曉	安藤義孝	佐々木英子	武鏡福	○北村五十一
○泉谷淑夫	生田裕良	里山滿美	福島山井	《版画部委員》
○大久保綾吉	伊沢川敏	芝西芳広	藤藤山	池田美津恵
○小松富士子	石川孝子	篠崎式	藤田安裕	《版画部会員》
○塩川慧子	磯崎川孝	島田下	藤田見	石塚ホヅエ
○杉山司徹	市井上峰	原村沖	田田恵	小澤美雪
○高岡弘雄	岩本山秀	白井正	古野恵美	小林ミイラ
○館野幸	岩山義彦	白石寛	間くみ	高山久子
○萩中幸	宇梶郁子	菅原礼	木内康	服部八恵子
○濱田清尚	宇大黒	墨田博	真内弘聖	若木弘美
○細阪雅彦	太田信三	尾田一	田今日子	《彫刻部運営委員》
《絵画部委員》	大塚良一	高孝	増津	○神山茂樹
○市橋哲夫	大西正雄	田方章子	松原照幸	○小林一夫
○上田純彦	大橋東英	高橋久仁子	松原美夫	○小林達也
○碓野信章	大岡森田	武田清	丸山敦和	○津野充義
○大北清悦	○緒方小川	田中佳子	丸山宏	○中崎敏光
○岡村一子	小曾雅卓	棚倉邊	三浦	《彫刻部委員》
○小川嘉保	小倉正之	丹後千	三浦美代子	○伊藤正文
○久保正剛	尾島隆夫人	千野清	三井昭典	○高木和文
○甲賀かほる	尾山泰人	寺立三	村欣理	○とさかすみ
○佐川文桂	川口甚子	寺井富貴子	森山桂	○前嶋英勲
○清水正男	川村元志	西井泰子	山口功	《彫刻部会員》
○清田秋二	神崎池子	西田繪里	山口陽	飯澤公夫
○西山恭申	城戸由美子	中田啓子	崎泰司	○磯山芳男
○野中未知子	橋本忠裕	生田温	山田久	海老根美奈子
○橋本有省	橋本森道	新浦まゆみ	山田幸彦	○大塚英治
○福藤水村	久留宮和子	西尾節子	山室正	○小北沢努
○安田やまぐち	河野敦子	西脇澤	山本横	○染川義
○山本文郎	小嶋信成	野田秀	吉池村	○田口武
○横須賀吉田	小沼由理子	後長谷川	吉田利	○武井敬真
《絵画部会員》	青山孟郎	林圭人	米邊順	○三井正人
青川雅俊	赤川百合	早瀬淳幸	渡邊通	○井川芳輝
安孫子正子	阿部正子	幸子	美津男	○村山悦昭
				○矢野喜美代
				真

※ 順不同

一陽会事務所

〒920-1161
石川県金沢市鈴見台3-19-25
バルデザイングループ 大場吉美 方
TEL 076(222)2231
FAX 076(261)0029
※会期中は展覽会場

■千葉支部
〒262-0026 千葉市花見川区瑞穂
3-22-30
山崎泰司方 TEL 090(1468)6026
■神奈川支部
〒235-0021 横浜市磯子区岡村
7-27-12
緒方かおる方 TEL 045(755)0178
■中部支部
〒503-1384 養老郡養老町下笠1515
西脇義照方 TEL 0584(35)230

■茨城一陽会
〒300-0031 土浦市東崎町13-1-509
磯山芳男方 TEL 029(826)1059
■新潟一陽会
〒959-1373 加茂市松坂町10-9
千野清和方 TEL 0256(52)2311
■富山一陽会
〒939-8166 富山市上熊野2441-2
古田恵子方 TEL 076(429)0757

■埼玉グループ
〒344-0063 春日部市緑町2-11-6
阿部知曉方 TEL 048(737)5180
■栃木グループ
〒321-3232 宇都宮市氷室町2687
野澤宣夫方 TEL 028(667)0488
■山梨グループ
〒408-0021 北杜市長坂町長坂上条
2076
吉田光雄方 TEL 070(4365)7720

■岡山グループ
〒716-1122 加賀郡吉備中央町竹荘
1699
前嶋英輝方 TEL 0866(54)0810
■札幌グループ
〒064-0806 札幌市中央区南六条西
8-8-14
山崎真魚方 TEL 011(511)7877
■高知グループ
〒782-0047 香美市土佐山田町125-14
安藤義孝方 TEL 090(4973)9494

■東京支部
〒125-0032 葛飾区水元3-10-21
杉山司方 TEL 03(5660)0320

■長野支部
〒388-8002 長野市篠ノ井東福寺
1596-4
峯村欣弘方 TEL 026(293)9790

■福井一陽会
〒910-0853 福井市城東3-12-8
佐川文子方 TEL 0776(22)4020
■青森一陽会
〒038-0059 青森市油川大浜146-16
逢坂清悦方 TEL 017(788)1246

■群馬グループ
〒376-0013 桐生市広沢町4-2380-2
小倉正之方 TEL 0277(52)7408
■三重グループ
〒515-2504 津市一志町高野160-602
寺井三泰方 TEL 090(2774)5552

■関西支部
〒590-0116 堺市南区若松台3丁9-4-2
上田純子方 TEL 072(220)1811

■石川支部
〒921-8055 金沢市西金沢新町101
白井正浩方 TEL 080(1951)0853